

【日資連全国大会 札幌大会開催終了】 [報告-東理事長]

さて、当組合が加盟する日本再生資源事業協同組合連合会（通称：日資連）の全国大会・札幌大会を去る6月29日、ホテル札幌ガーデンパレスにて無事終了することが出来ました。当日参加者は、当組合関係者34名、道内各地組合関係者14名、沖縄県から東北各県までの参加者110名、来賓関係者15名の総勢173名でした。



大会挨拶の様子

第1部の大会式典においては、日資連功労者として当組合が表彰されました。また、参加者を代表して当組合が大会宣言を読み上げました。来年の44回大会は大阪市で開催されます。

第2部の記念講演では、ベストセラー作家でもありテレビのニュース番組のコメンテーターでの出演も多い藻谷浩介さんの講演がありました。演題は『里山資本主義で循環型社会を創る』。「里山資本主義」とは、金融化・グローバル化して不安定さを増す世界経済に対して、伝統的な農業・林業を新しい視点から再評価して、安定的な地域社会をめざす経済の仕組みを表現した言葉です。



藻谷先生の記念講演

藻谷さんは講演のなかで、「みなさんの担っている資源リサイクルの仕組みは世界で最高レベルにある。循環型社会にはモノの循環だけではなく、ヒトの循環、カネの循環、情報の循環が必要になる」と訴えました。

地域の循環型社会を創る一員として、当組合もその役割を果たしたいと思います。

第3部では、集団資源回収をテーマにパネルディスカッションが行われました。詳細は同封した「資料集」をご覧ください。各地の報告を聞く中で、地域の組合が果たす役割をより一層高めなければならないことを痛感しました。



第4部の懇親会では、当組合関係者は各テーブルに散らばり、全国から参加したみなさんと交流することが出来ました。地産地消にこだわった料理は、「さすが北海道」というお褒めの言葉をいただきました。



チーム「ひまわり」の
よさこい演舞

北海道製紙原料直納商業組合 内山理事長のご挨拶



この大会をひとつのステップとして、市民・行政そして全国の仲間とともに、よりよい集団資源回収、地域に貢献できる業界を目指したいと思います。

組合員みなさま、組合活動へのより一層のご協力をお願いいたします。

【日資連全国大会 札幌大会を終えて】 [報告-小山内青年部長]

日資連全国大会札幌大会が先日無事終了しました。記念講演での藻谷先生のお話しは、我々の業界にも繋がる大変為になる物でした。

また、私自身も大会実行委員、また、パネルディスカッションのパネラーとして貴重な経験をさせて頂き、今後のスキルアップに繋がる実のある大会でした。



パネラーの小山内青年部長